

令和 7 年 度  
契 第 40 号

中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（建築）工事設計書

大垣市 中川町 地内 ほか

大 垣 市

工事名称 中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（建築）工事			仮設工事		・工事期間中は工事範囲を適切に区画すること。また必要に応じて解体材・資材等の運搬経路を養生すること。 ・施工中、施設利用を考慮した仮設計画を立てること。 ・工事車両の搬入、搬出の際には、周囲の安全に十分配慮すること。 ・工事用水、工事電力は受注者の負担とする。 ・交通誘導員の配置は、工事期間で4人程度とする。（鉄骨材搬入、ｺﾝｸﾘ打設時各1人工×2学校）		環境配慮工事		・本工事は、工事範囲の既設建材にアスベスト含有がないことが明らかであるため、大気汚染防止法に基づく事前調査は、対象外とする。（小野小：令和4年3月竣工）  受注者は、大気汚染防止法・同施行令・同施行規則、労働安全衛生法・同施行令、労働安全規則、石棉障害予防規則及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律・同施行令・同施行規則等を遵守し、万全な安全・衛生体制を確保し、施工すること。	
仕 様 書			解体工事		・解体工事はできる限り塵埃、騒音等の発生しにくい工法で施工すると共に、他の室への埃等の進入を防ぐために、養生を行うこと。また、解体により発生した廃材・ガラ等は、極力、リサイクルに努めること。				1）事前調査 以下の項目について ○印の付いたものを適用する。 ○書面調査 ○目視調査（建築物の着工日が平成18年9月1日以降である場合を除く。） ○分析調査（書面調査及び目視調査により石綿含有の有無が把握できない場合。） ○調査結果確認（中川小：令和7年3月末調査） ○石綿含有建材【 】 ・石綿含有みなし建材【 】 ※石綿含有みなし建材として積算している建材については、分析調査の結果により石綿の含有が認められない場合は、契約金額の減額対象窓枠窓石綿含有建材調査者又は一定の実地経験を積んだ一般建築物石綿含有建材調査者が事前調査を行うこと。	
工事概要			・屋内運動場（中川小・小野小）に空調機を設置するための架台及び空調機基礎の設置ほか		工事場所 大垣市 中川町 地内ほか		土工		・埋め戻しはB種とし、各層300mm程度毎に締め固めること。	
本工事は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」「公共建築工事標準仕様書（設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）」「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）」「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）」「建築物解体工事共通仕様書」「建築工事標準詳細図」「工事写真の撮り方」（いずれも最新版）を使用する。			週休2日制工事		・本工事は、週休2日制工事（月単位・通期）とする。※「大垣市発注の週休2日制工事要領」参照		地業工事		・砕石地業は再生ｸﾞﾗﾝｳﾞｪﾝ RC-40 にて適切に転圧すること。 ・表層改良については、別途表層改良工法特記仕様書による。（図番１０、１９） ・表層改良後、平板載荷試験にて、目標地耐力の確認を行うこと。（地耐力目標：70～100kN/m2）	
事前調査			・本工事施工前に現況調査を十分に行うこと。尚、不明な点は市監督員との協議による。		鉄筋工事		・鉄筋は鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼（JIS G3112）SD295とし、重ね継手は可とする。			
工程及び搬入			・工事の工程及び機器等の搬出入方法は、市監督員及び施設管理者との協議の上、施設の運営に支障の無いように進めること。		ｺﾝｸﾘｰﾄ工事		・ｺﾝｸﾘｰﾄは普通ｺﾝｸﾘｰﾄ（Fc＝21+S N/mm <sup>2</sup> 、ｽﾗﾌﾞ18）とする。 S：構造体強度補正値 ・捨てｺﾝｸﾘｰﾄは普通ｺﾝｸﾘｰﾄ（Fc＝18 N/mm <sup>2</sup> ）とする。			
官公署等への手続			・工事の完成に必要な官公署等への手続は、費用を含め受注者の責任に於て行うこと。		鉄骨工事		(1) 鉄骨工事は指示のない限り下記による ■ 日本建築学会 「JASS6」「鉄骨精度検査指針」「鉄骨工事技術指針」 □ 社）日本鋼構造協会「建築鉄骨工事施工指針」 □ 鉄骨製作監理技術者登録機構「突合せ継手の入れ違い仕口のずれの検査・補強マニュアル」 (2) 工事監理者の承認を必要とするもの □製作工場 ■製作要領書 ■工作図 ■施工計画書 □認定または登録工場（大臣認定 S H M R J グレード） ■材料規格証明書※、または試験成績書 ■鋼材 ■高力ボルト □特殊ボルト □頭付スタッド ※社）日本鋼構造協会「建築鋼構造用鋼材の品質ガイドライン」の企画証明方法、又はミルシート ■社内検査表 (3) 工事監理者が行う検査項目 （ ■印以外の項目の検査結果については、工事監理者に報告すること ） □原寸検査 ■組立・開先検査 ■製品検査 ■建方検査 (4) 接合部の溶接は下記によること ■平成12年建設省告示第1464号 イ、ロ □鉄骨造等の建築物の工事に関する東京都取扱要領（建築構造設計指針第12章） ■日本建築学会「溶接工作基準、同解説 I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、Ⅵ、Ⅶ、Ⅷ、Ⅸ」 ■日本建築学会「鉄鋼工事技術指針 工事現場施工編」 (5) 接合部の検査 ■溶接部の検査（検査結果は後日工事監理者に報告すること）			
安全管理			・受注者は災害公害及び危険防止のため、関係法規の定めるところに従い充分な策を講じ施工すること。 尚、必要があれば適切に足場・仮囲い・養生等を行うこと。 ・工事中発生した公害及び近隣よりの苦情に対しては、施工者の責任において対処する。 ・工事中は必要に応じて交通誘導員を置き、他への安全に期する。 ・車両の出入りに際しては、土落とし等の対策を行うなど、周辺道路の汚損等が無いような対策をとること。 汚損した場合は、直ちに清掃、修復を行うこと。		検査箇所		検査方法		検査率又は検査数 社 内 第三者 工事監理者 備考 ■完全溶込み溶接部（突合せ溶接） 外観検査（※） 100 % 30 % 30 % ※平成12年建設省告示第1464号第二号による（目視及び計測） 超音波深傷検査 100 % 30 % 第三者立会 内質検査（注） % 個 % 個 % 個 マクロ試験・その他 個 個 個 □すみ肉溶接 外観検査（※） 100 % 30 % 30 % 第三者検査機関名 （都知事登録 号） 第三者検査機関とは、建築主、工事監理者又は工事施工者が、受入れ検査を代行させるために自ら契約した検査会社をいう。	
保険等			・第三者に損害を与えた場合及び工事目的物、工事材料に損害を被った場合の保証を目的とする損害保険、建設工事保険等に加えること。		使用材料工法		・使用材料の選定に当たっては、環境に優しい材料及びﾘｻｲｸﾙ商品（ｸﾞｰﾘﾝ購入法）、ｴﾈﾙｷﾞｰ製品の使用、環境負荷を軽減する工法を考慮すること。 ・本工事に使用する建築材料等は、本図書に規定するもの又はこれらと同等のものとし、その場合は市監督員の承諾を受けること。 ・建築工事共通仕様書又は建築改修工事共通仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品指定工法による。			
施工計画			・工事に先立ち、関係者と打ち合わせを行い、仮設を主とした施工計画を立案すること。		施工図等		・次の工事については、その施工前に施工図を提出し、市監督員の承諾を受けること。（鉄骨架台製作図、機械基礎配筋図等）			
隠蔽部の検査			・埋戻し、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設及び内外装の仕上げ等により工事部分が隠蔽となる部分については、市監督員の立ち会い・検査を受けること。また、立会い・検査が困難な場合は、承諾を受けた後、施工前・施工中・施工後を写真等で確認できるようにすること。		廃棄物の処分		・解体及び解体材の処分に当たっては、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）（以下、「建設リサイクル法」という。）に準じ、分別解体、再資源化を図ること。 また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(昭和45年 法律第137号)により収集・運搬・最終処分等、担当責任者別に受託契約書を締結し、その写し、処分状況報告書（記録写真、処分書類等）及びCOBRISを提出すること。			
再資源化			・建設リサイクル法の規定が及ばない資材についても、同法の規定に準じて分別解体、再資源化に努めること。		別途工事		・密接に関連する次の別途工事とは、お互いに協力して施工するとともに、工事を円滑に進めることが出来るように調整連絡を行うこと。 別途工事：中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（空調）工事 ：中川小学校 南舎3、4 階中央便所改修（建築・衛生）工事 ：小野小学校 北舎2、3 階便所改修（建築・衛生）工事			
引き渡し			・工事完成による引き渡しに当たっては、受注者は社内検査を行い、合格後、諸官公署、建築主の竣工検査を受け、必要書類、物品と共に引き渡し、その後の適正な運用に協力する。		品質確保		・受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や技術力に関する項目、又は地域社会への貢献として評価できる項目について、工事完了時までに所定の様式により提出することができる。			
シックハウス対策			・ホルムアルデヒド及びVOCを発生させる又は含む材料をやむを得ず使用する場合は、ホルムアルデヒドについてはF☆☆☆☆、その他VOCについては出来る限り低含有量のものを使用すること。また、施工前及び施工完了後に揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、文部科学省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。 ・測定項目：ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン ・測定箇所：（ ） 測定方法：試料採取方法、分析方法 パツパ型（24時間）とする		中間検査		・中間検査の実施は、「大垣市中間検査要綱」に基づき実施するもの。なお、中間検査は、給付の対象としない。			
家屋調査			・家屋調査は、用地調査等業務共通仕様書（岐阜県）を準用して実施すること。 ・家屋調査は、次のいずれかの資格を有する者が行う。 ①補償業務管理士（事業損失部門） ※（一社）日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規定第14条に基づく補償業務管理士登録台帳に登録されている者 ②家屋調査業務に関し、7年以上の実務経験を有する者 ③発注者が上記①、②の者と同等の知識及び能力を有する者と認めた者		塗装工事		・鉄骨の塗装については、SOP塗装（公共工事標準仕様書 表18.4.2）B種とする。 ・塗装色は、あらかじめ市監督員に提出した見本帳又は見本塗板により決定する。			
設計監理			大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL		設計年度 令和7年		工事名称 中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（建築）工事		図名 （中川小、小野小）特記仕様書	
									図番 1 / 2 2	

R06.4～		項 目
契 約 書 類	着 工 時	* 着工届
		* 現場代理人・(専任)主任技術者・監理技術者補佐届・(専任/特例)監理技術者届
		※(専任)主任技術者・監理技術者補佐届は、資格要件のわかる書類添付
		※(専任/特例)監理技術者は、監理技術者有資格者証の写しを添付
		※現場代理人届に直接的な雇用関係がわかる書類、その他の各届出書に直接3ヶ月雇用のわかる書類を添付 (経歴書または健康保険証等の写し)
	完 成 時	* 工程表(ネットワークと出来高予定を含む) ※契約後10日以内
請負代金内訳書 ※発注者が指示した場合に限る 約款第3条		
各種工事保険証書の写し ※火災保険、建設工事保険 約款第58条		
* 完成届		
* 出来形届書 ※支払いがある場合にその都度		
		* 請求書
		完成写真(着工前・完成) ※トリミング後へ・付(完成写真の方に色付け、撤去部分：青、新設部分：赤) 写真撮影方向を示す図面添付

(1) 上表の完成成果書類欄の各書類は、原則、紙面で市指定の表紙（指示・承諾・協議・提出・報告書）を付して、2部（正・副）提出し、  
 1部（正）を完成成果品とすること。

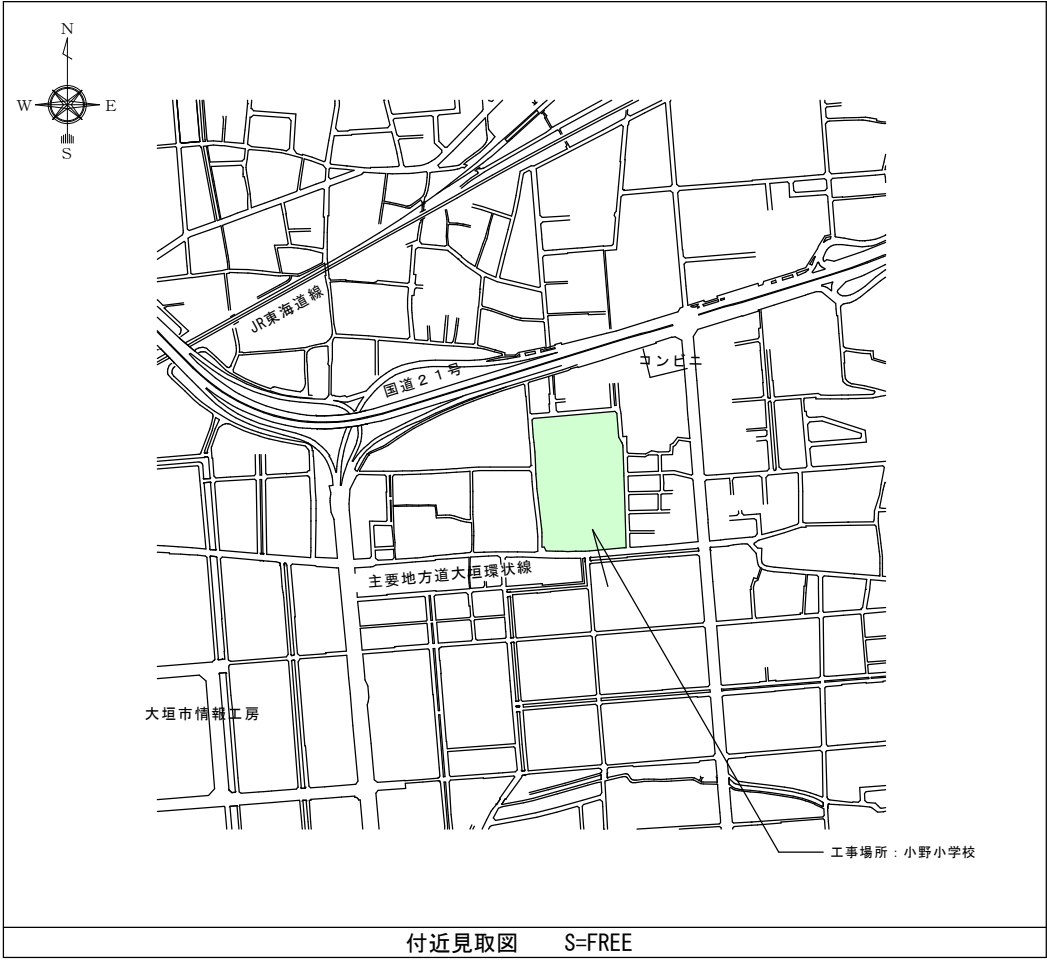
(2) 完成成果書類の電子データは、完成時にまとめてCD又はDVD（本体共）にて提出すること。  
 ※CD・DVDは、完成成果書類の赤ファイルに、2穴付き不織布ケース（シャワライ FCD-FRBD50W）で同梱すること。  
 ※最新のパターンファイルを適用したウイルスソフトでスキャンしたものに限る。

(3) 完成成果書類は、背幅伸縮ファイル（333 V-900 81X：A4-S）に上表の赤ファイル、青（灰）ファイル別に綴り、市指定の表紙を貼ること。

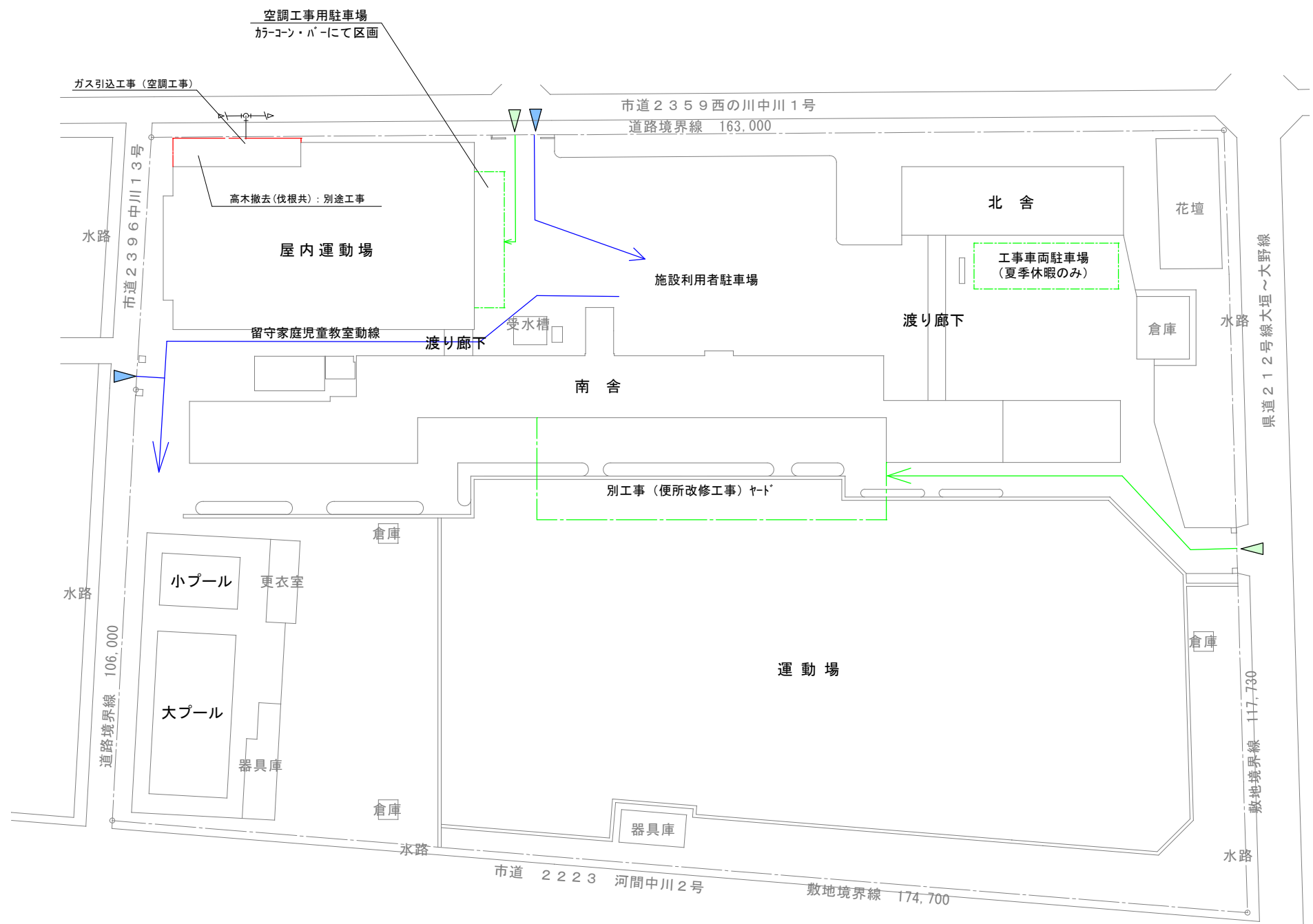
(4) 完成成果書類のファイルが5冊を超える場合は、市指定の収納箱に入れて提出すること。

(5) ★印の書類は、<https://www.city.ogaki.lg.jp/0000007329.html>に掲載。

設計監理	大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度	工事名
		令和7年	



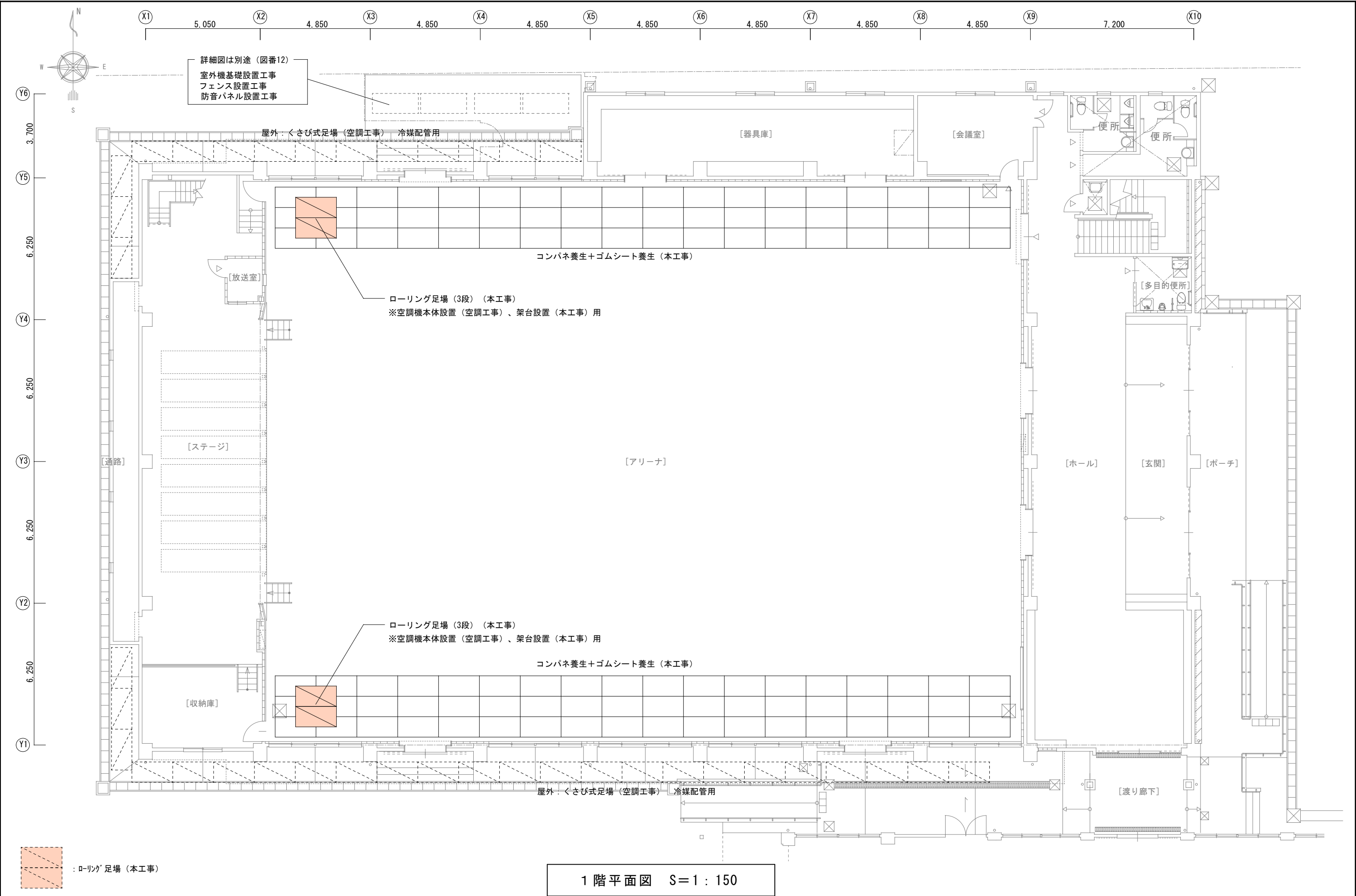
※電気工事は空調工事に含む



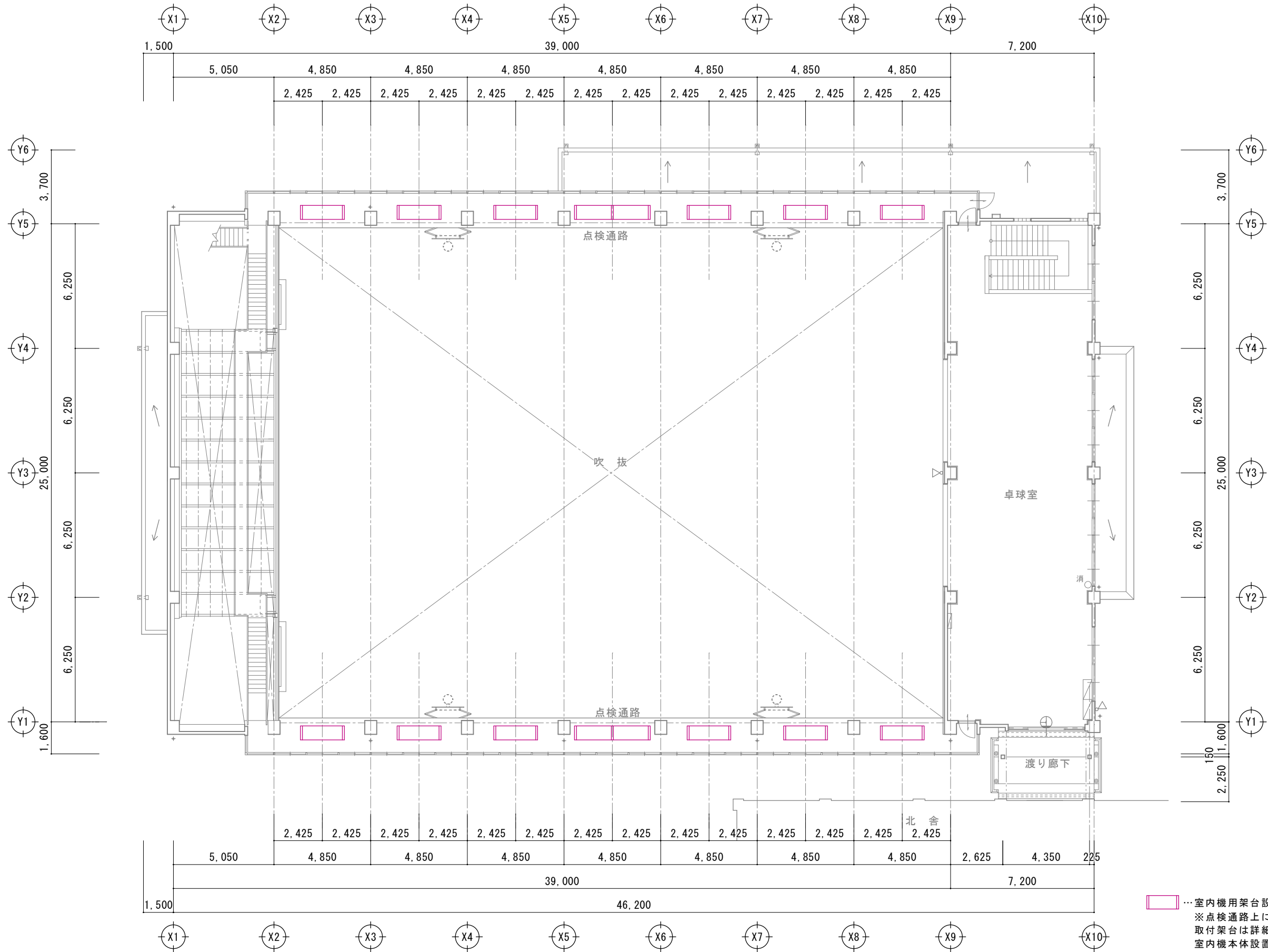
配置図兼仮設計画図 S=1/800

- ・本工程における屋外足場設置工事は、空調工事受注者にて設置する
- ・工事車両駐車場は、屋内運動場東側とし、必要に応じてカー・コン・バーにて区画を行うこと
- ・屋内運動場と校舎の間は、夏季休暇においても施設利用者（留守家庭児童教室）の動線となるため、歩行者が安全に通行できる様、努めること。（工事車両の駐車位置等）に注意すること）
- ・工事車両置き場が不足する場合は、夏季休暇期間に限り、北舎渡り廊下東側に駐車すること。夏季休暇期間以外の場合は、別途施設管理者（学校）との協議による

- 施設利用者動線
- 工事車両進入動線
- ▲ 工事関係者出入口
- ▲ 施設関係者出入口
- - - ガードフェンス H1,500（本工程）  
室外機基礎施工用

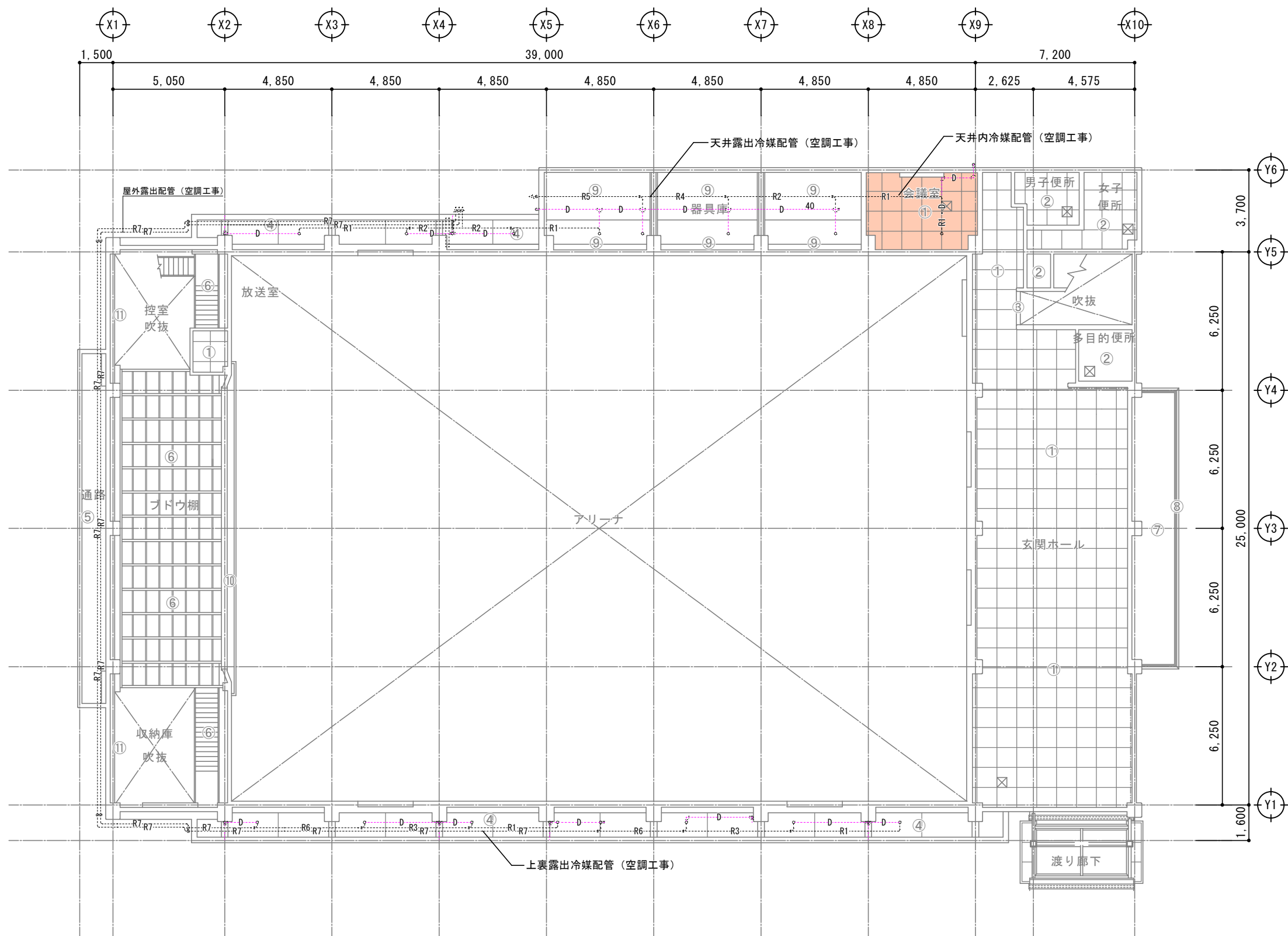


1 階平面図 S=1 : 150



2 階 平面図 S=1/200





凡 例 （ 既 設 ）	
①	化粧石膏ボード t=9.5 (トラパーチン) 不燃
②	ケイカル板 t=6.0 EP塗装 塩ビ廻り縁
③	化粧型枠コンクリート打放し 吹付塗装
④	化粧型枠コンクリート打放し 可とう形外装薄塗材E 目地切
⑤	木毛板 t=25
⑥	鉄部 SOP
⑦	カラーアルミサバントレール t=1.0
⑧	カラーアルミ t=2.0 パネル加工
⑨	化粧型枠コンクリート 打放し
⑩	ツキ板 (桧柱目) 貼合板 t=12 CL
⑪	化粧型枠コンクリート 打放し EP

化粧石膏ボード t=9.5 撤去 (天井LGS、塩ビ廻り縁共)  
天井LGS、塩ビ廻り縁共新設  
化粧石膏ボード t=9.5 新設  
※撤去・復旧に使用する足場は脚立足場とし、  
設置・撤去は、建築工事とする  
天井点検口 450×450 脱着 (既設利用) 1箇所

冷媒配管 (空調工事)

ドレン配管 (空調工事)

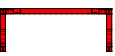

1 階天井部図 S=1 : 200



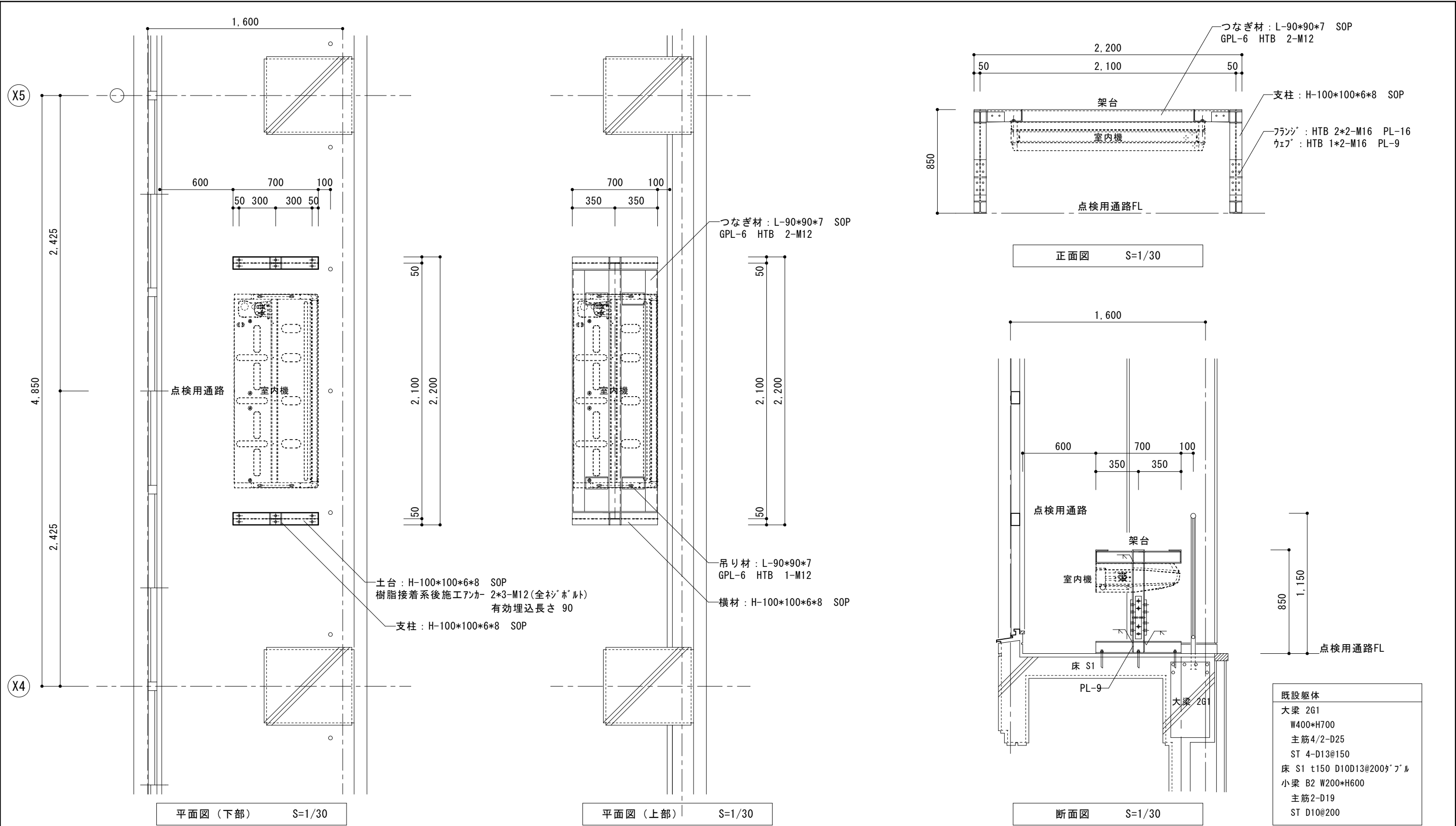
アリーナ展開図（南面） S=1:150



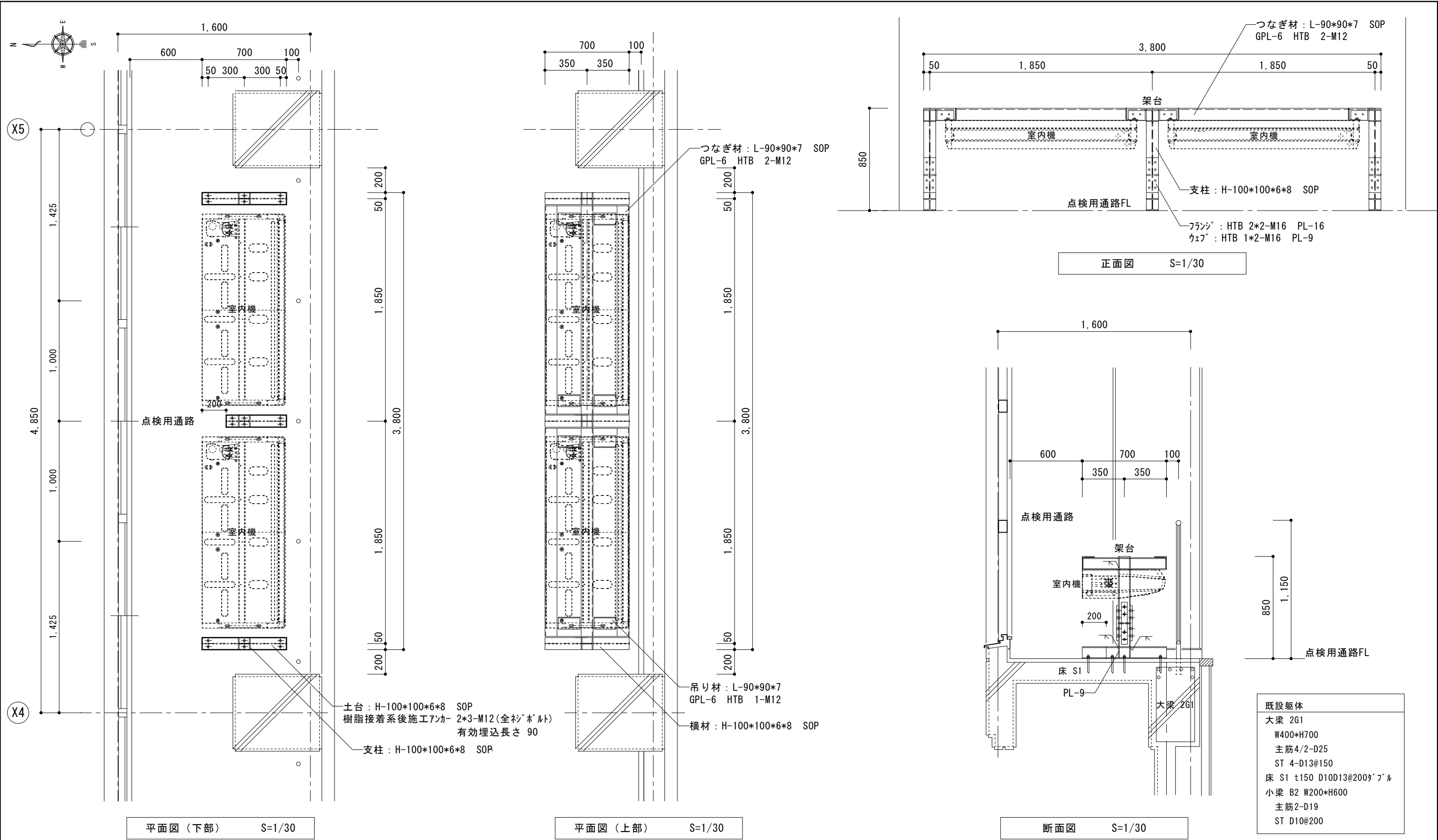
アリーナ展開図（北面） S=1:150

-  : 室内機用架台 単独架台12台 W2200×D700×H850  
(点検用通路の手摺内側に設置)
-  : 室内機用架台 2連架台 2台 W3800×D700×H850  
(点検用通路の手摺内側に設置)
- ※空調機本体は空調工事にて取付





鋼材	SS400		※架台台数 単独架台 12台 2連架台 2台
HTB	S10T		※室内機本体設置は別途空調工事
樹脂接着系後施工アンカー	JCAA認証製品とする 穴明け前に既設躯体の鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないこと		※室内機取付位置については、空調工事業者との打ち合わせによる
アンカー筋	鍍金製全ネジボルト SS400		
塗装	鉄部 SOP		
設計監理 大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		設計年度 令和 7 年	工事名称 中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（建築）工事 図名 (中川小) 架台詳細図 1 図番 8 / 2 2

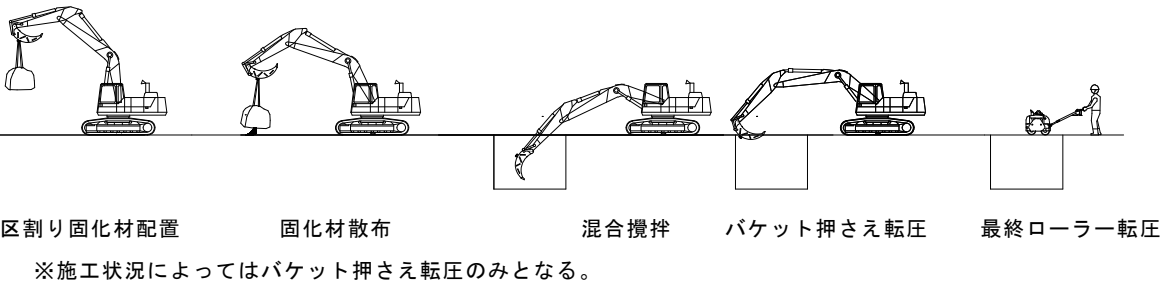


鋼材	SS400		※架台台数 単独架台 12台 2連架台 2台
HTB	S10T		※室内機本体設置は別途空調工事
樹脂接着系後施工アンカー	JCAA認証製品とする 穴明け前に既設躯体の鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないこと		※室内機取付位置については、空調工事業者との打ち合わせによる
アンカー筋	鍍金製全ネジボルト SS400		
塗装	鉄部 SOP		
設計監理	大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL	設計年度 令和7年	工事名称 中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（建築）工事
			図名 (中川小) 架台詳細図2
			図番 9 / 22

表層改良工法特記仕様書

1 工事概要

本工法は現地盤土とセメント系固化材とをバックホウで混合し、所要の強度を有する改良体を造成する工法である。



2 一般事項

本工事は、本特記仕様書によるほか、「2018年版 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」（（財）日本建築センター）による。

改良厚さ、土量、位置および固化材の配合等は、土質や地盤状況により変更することがある。

本工事に先立ち、施工計画書を提出し監督員の承認を得るものとする。施工計画書には次の事項を明記する。

- (1) 工事内容（改良厚さ、土量、位置、設計基準強度等）
- (2) 工程表
- (3) 施工方法（仕様固化材、配合量等）
- (4) 施工機械
- (5) 施工管理方法
- (6) 品質管理方法
- (7) 安全管理方法
- (8) 請負業者の本工事責任者名
- (9) 本工事施工業者名および施工責任者名

3 特記事項

- (1) 改良厚さ、位置等は設計図書による。
- (2) 改良体の設計基準強度：Fc=300kN/m2
- (3) 必ず事前に配合試験を行い配合量の妥当性を確認する。

4. 配合管理

- (1) 地盤改良に使用する固化材は、六価クロム溶出抑制タイプのセメント系固化材とする。
- (2)  $F_c = (1 - m \cdot V) \cdot q_{uf}$   $F_c$  : 設計基準強度 (kN/m<sup>2</sup>)  
 $q_{uf} = F_c / (1 - m \cdot V)$   $m$  : 相関係数=1.3  
 $q_{ul} = q_{uf} / d_1$   $V$  : 変動係数=0.45  
 $d_1$  : 現場/室内強さ比(表-1)

表1 (現場/室内) 強さ比の一例

固化材の添加形式	改良対象土	攪拌方法	(現場/室内)強度比
粉体	軟弱土	スタビライザ	0.5~0.8
		バックホウ	0.3~0.7

$q_{ul} = \{300 / (1 - 1.3 \times 0.45)\} / 0.5 = 1450 \text{ kN/m}^2$

推定配合量 80kg/m3（最終的には配合試験により決定する）

5 施工機械

- (1) 施工機械本体は、改良厚さに見合った掘削、混合能力を有すること。

6 施工

- (1) 施工
  - 改良対象地盤にマーキングしできあがった升目に改良材を散布する。
  - 混合した改良土は、状況を見てできるだけ早期に転圧を行う。
  - 改良土は、転圧完了後所定の強度を得るまで養生する。
  - 施工に対して疑義が生じた場合は、直ちに監督員と協議し、その指示を受ける。
  - 施工精度を満足しない場合は、監督員と協議しその指示を受け適切な処置をする。

7 施工管理

施工過程における管理方法は次の通りとする。

- (1) 固化材散布量
  - マーキングに基づき1tフレコンを所定面積内に均一に散布する。
- (2) 改良厚さ
  - 混合中に機械を止めて、改良厚さをスタッフ等により測定する。
- (3) 混合程度
  - 固化材と改良対象土の色むらがなくなるまで混合する。

8 報告

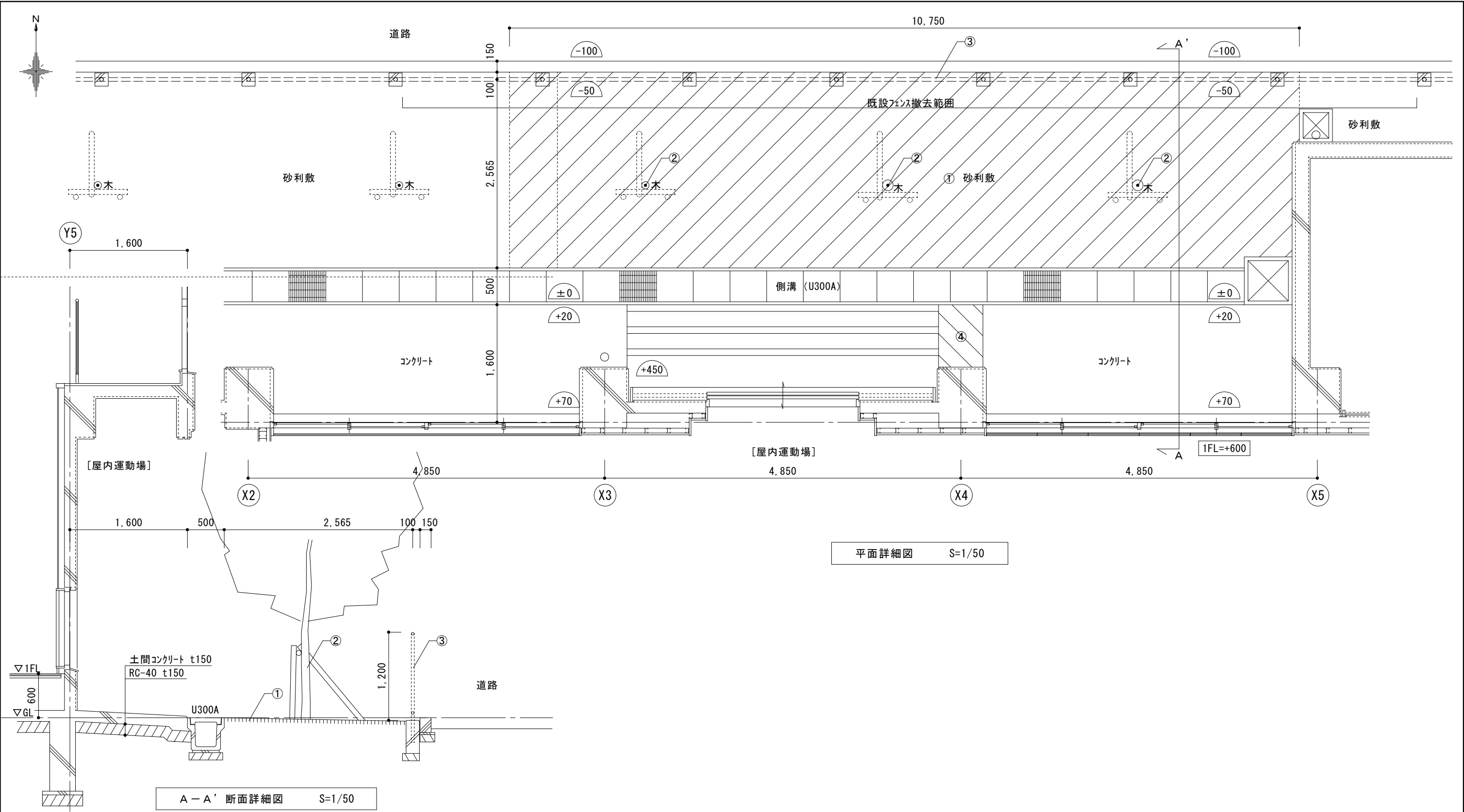
工事完了後、次の事項について報告書をまとめて2部を監督員に提出する。

- (1) 施工日報（改良厚さ、位置、土量、配合量、固化材使用量等）
- (2) 固化材散布量、改良厚さの状況写真
- (3) 管理試験結果

9 管理試験

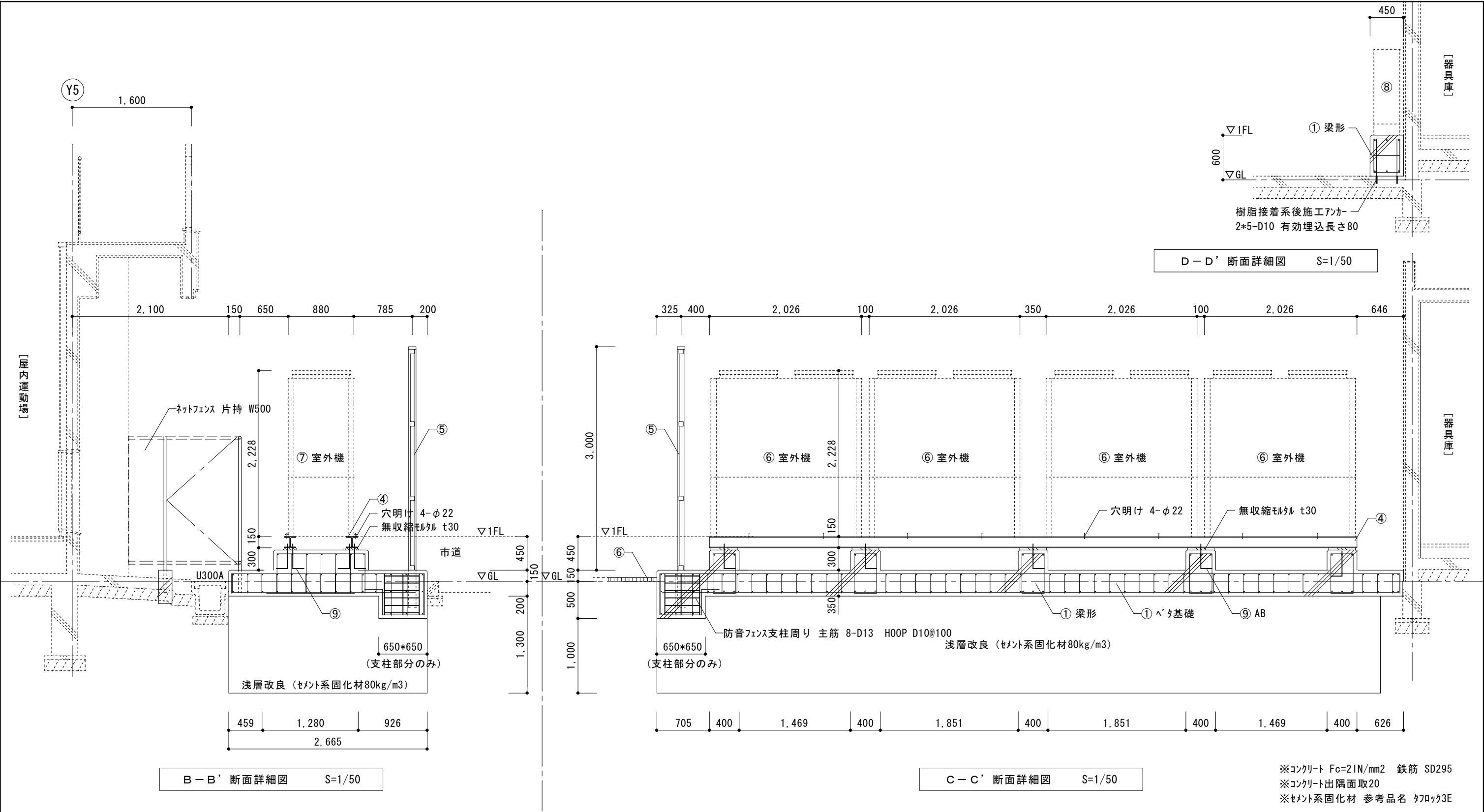
- (1) 施工日報（改良厚さ、位置、土量、配合量、固化材使用量等）
  - 1) 現場採取供試体
    - 3ヶ所から改良土を採取し、寸法φ5cm×10cmの供試体を 3個/箇所作成し、一軸圧縮試験を行う。
  - 2) 材令28日で各箇所の圧縮強度の平均値が設計基準強度を上回ること。
- (2) 固化材散布量、改良厚さの状況写真
  - 配合計画段階で六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計画説明書）を提出する。
  - 試験方法はセメント及びセメント系固化材を使用した改良土壌の六価クロム溶出試験（環境庁第46号（土壌汚染に係る環境基準）による。）
  - 検査攪拌数、検査攪拌層、基準値は下記のものとする。

検体数	1検体
対象層	設計対象層 盛土層(粘性土)
基準値	0.05(mg/リットル)以下



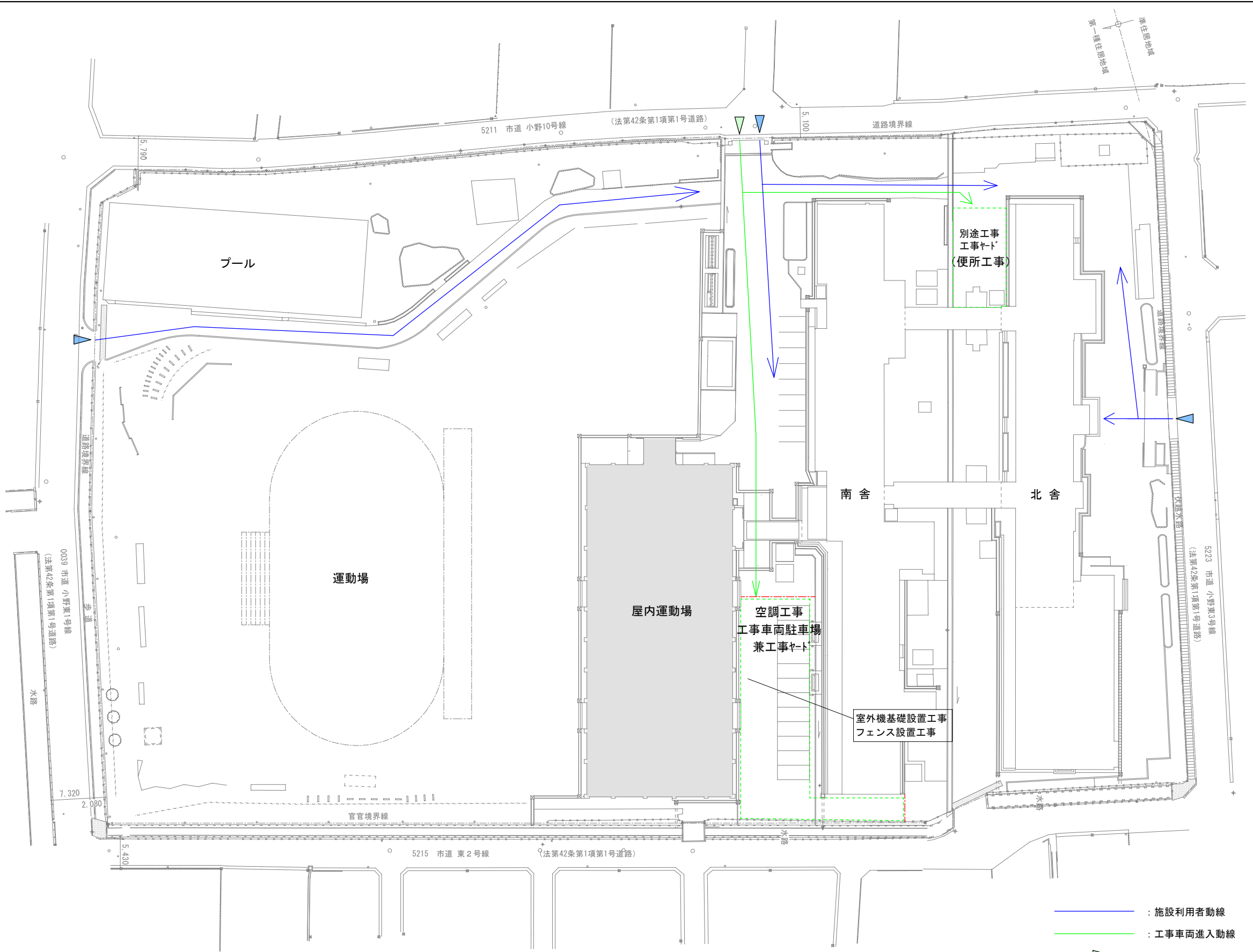
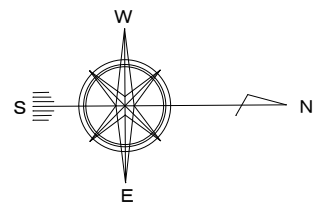
凡 例									
符号		名称・仕様	処理	数量	符号		名称・仕様	処理	数量
①		砂利敷 t50	一部撤去	28.6	m2				
②		樹木 H=6.0m 幹φ0.1~0.15 枝張3.0m	伐採伐根撤去	3	本				
		三脚鳥居支柱	撤去	3	ヶ所				
③		ネットフェンス H1200 ブロック基礎 180*180*H450	一部撤去	14.0	m				
④		土間コンクリート t150 RC-40 t150	カッター入れ 撤去	0.5	m2				
設計監理			設計年度	工事名称			図名		図番
大垣市都市計画部建築課			令和7年	中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（建築）工事			（中川小）室外機周り平面詳細図・断面詳細図（現況）		11 / 22
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL									





凡 例														
符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位
①		コンクリート基礎 ベタ基礎 t350 鉄筋D10@200クロスラップ	26.3	m2	⑤		防音フェンス t60 H3000 埋込500	11.6	m					
		梁形部 上下端筋 3-D13 ST D10@200	6	ヶ所			(参考品名 リカル防音めかくしフェンスMB-2型(遮音タイプ))フリーボールドタイプ							
②		新設 メッシュフェンス H1800 埋込300 (参考品名 朝日スチール工業(株) アルフェンス)	7.6	m	⑥		砂利敷 t50 復旧	1.7	m2					
③		片開きフェンス扉 W1000・W800 回転施錠+南京錠	2	ヶ所	⑦		新設 室外機 (別途空調工事)	4	台					
④		室外機架台 H-150*150*7*10 溶融亜鉛鍍金 AB穴明け 室外機固定穴明け	2	ヶ所	⑧		新設 自立運転切替盤 (別途空調工事)	1	台					
		※上記穴あけの位置については、空調工事業者との協議による			⑨		AB-M16 亜鉛鍍金製 有効埋込長さ L=250 DN 樹脂キャップ	20	ヶ所			※⑨アンカー位置は、空調工事業者との協議による		
設計監理		大垣市都市計画部建築課		設計年度	工事名称			図名		図番				
		ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年	中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置 (建築) 工事			(中川小) 室外機周り断面詳細図 (改修後)		13 / 22				



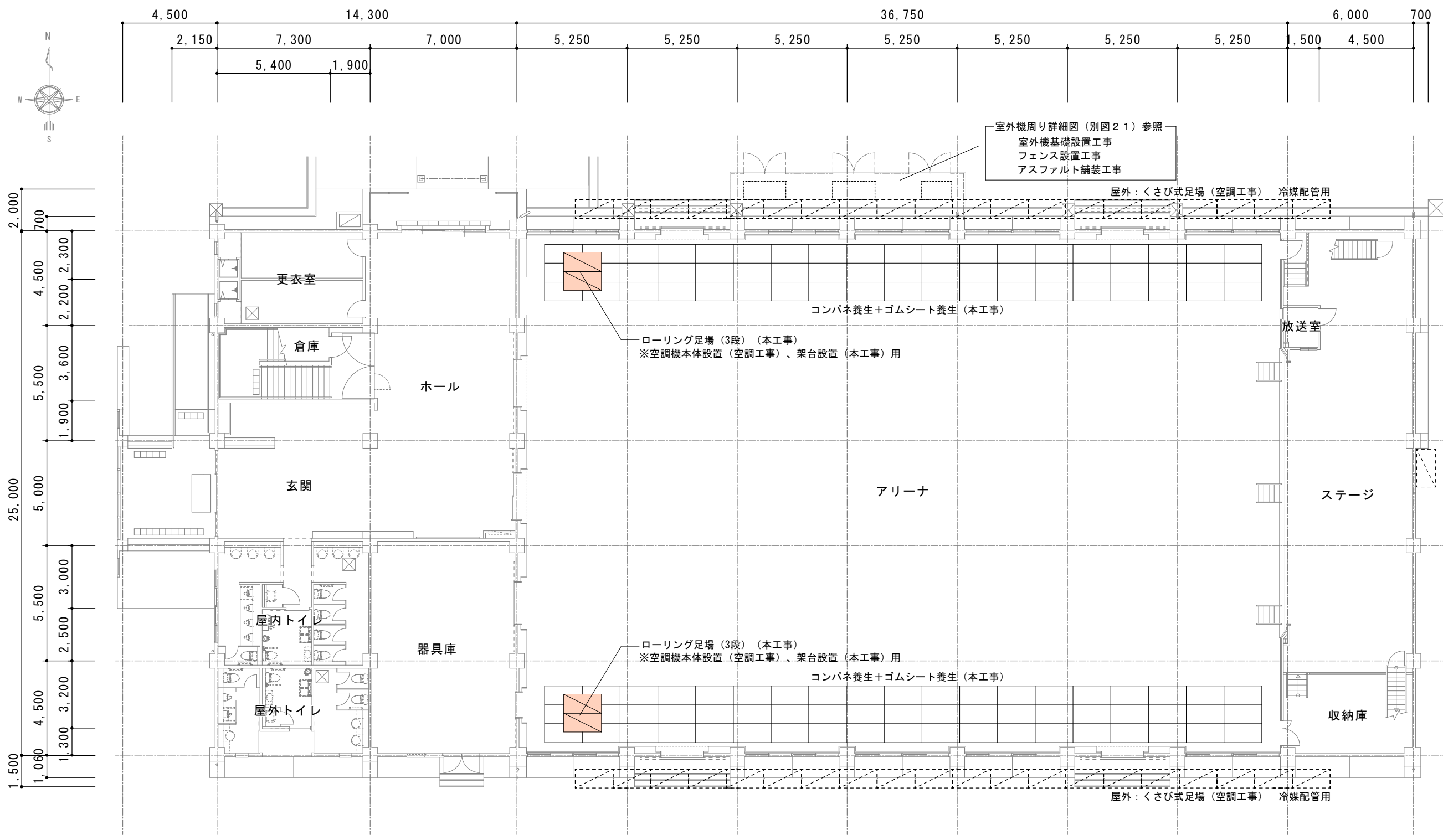


配置図兼仮設計画図 S=1/800



※夏休み期間のみ

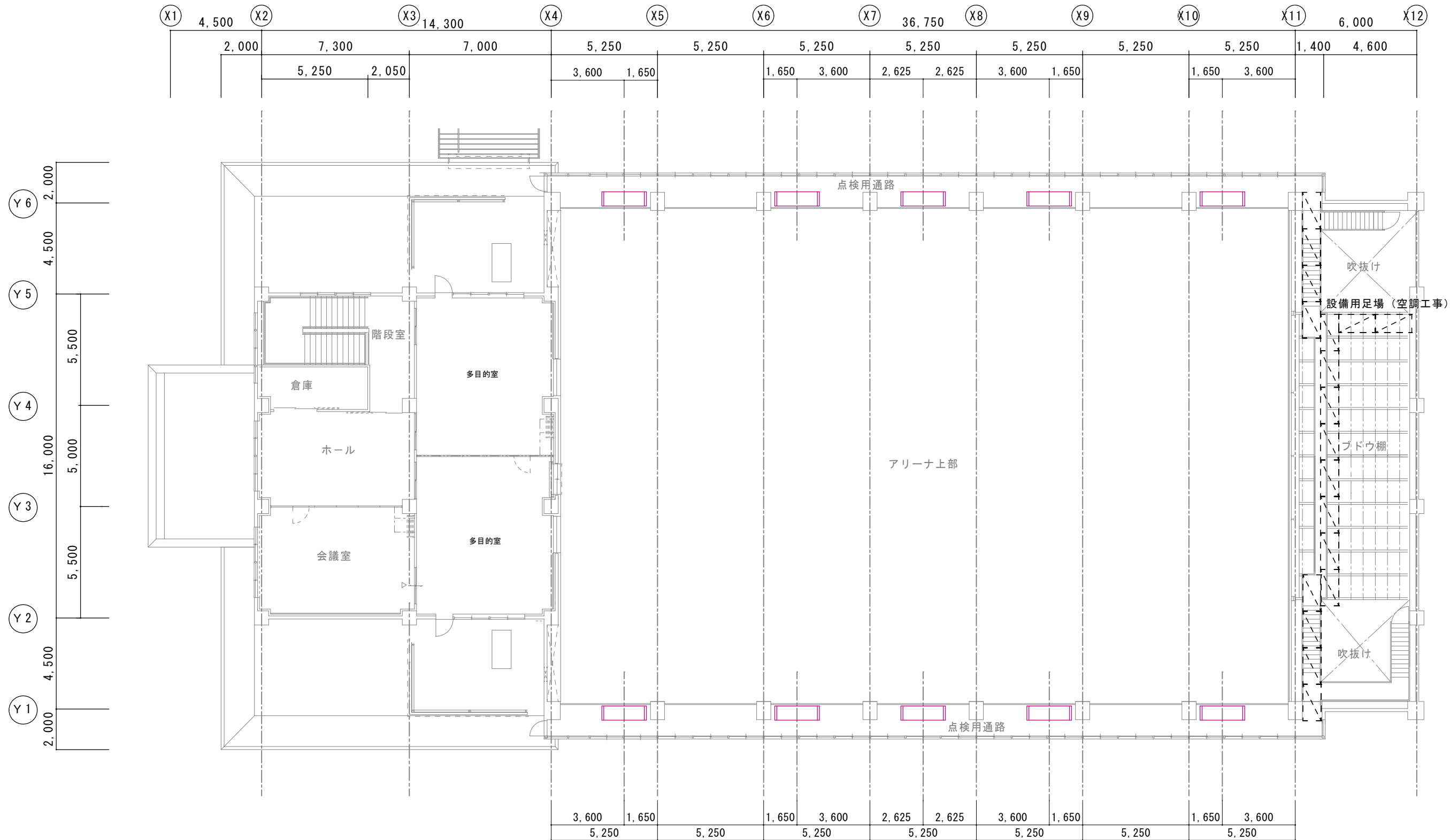
- ・本工事における屋外足場設置工事は、空調工事受注者にて設置する（平面図による）
- ・工事車両駐車場は、屋内運動場と南舎の間とし、渡り廊下西側には駐車しないこと
- ・別途工事の車両乗り入れもあるため、必要に応じて交通誘導員を配置すること
- ・夏休みを超えて現場作業を行う場合は、別途施設管理者（学校）との協議による

- 施設利用者動線
- 工事車両進入動線
- 工事関係者出入口
- 学校関係者出入口
- カーコン・パーにて区画

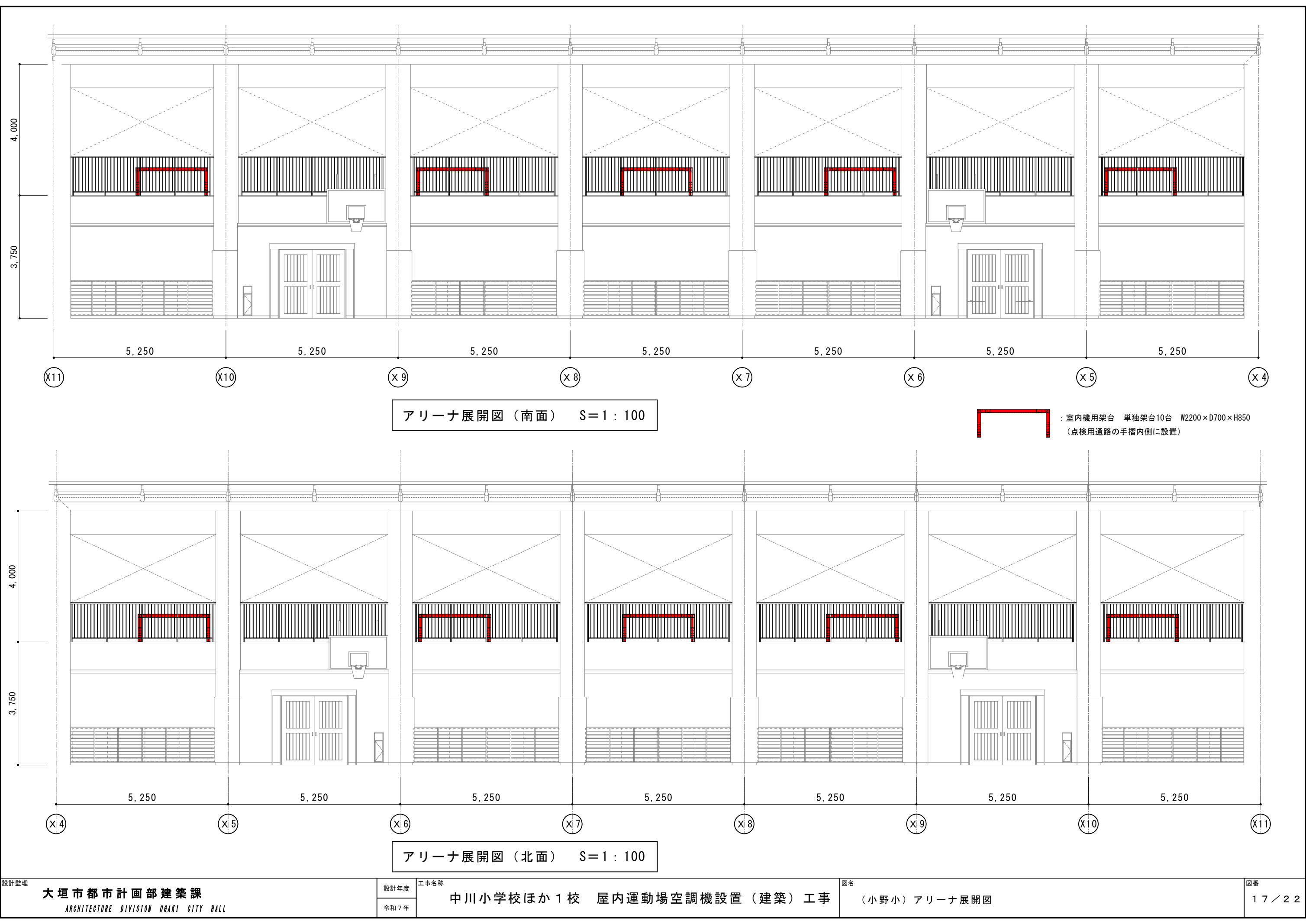


1 階平面図 S=1 : 200

-  : ローリング足場（本工事）
-  : 屋外仮設足場（空調工事）  
※冷媒配管等敷設工事用



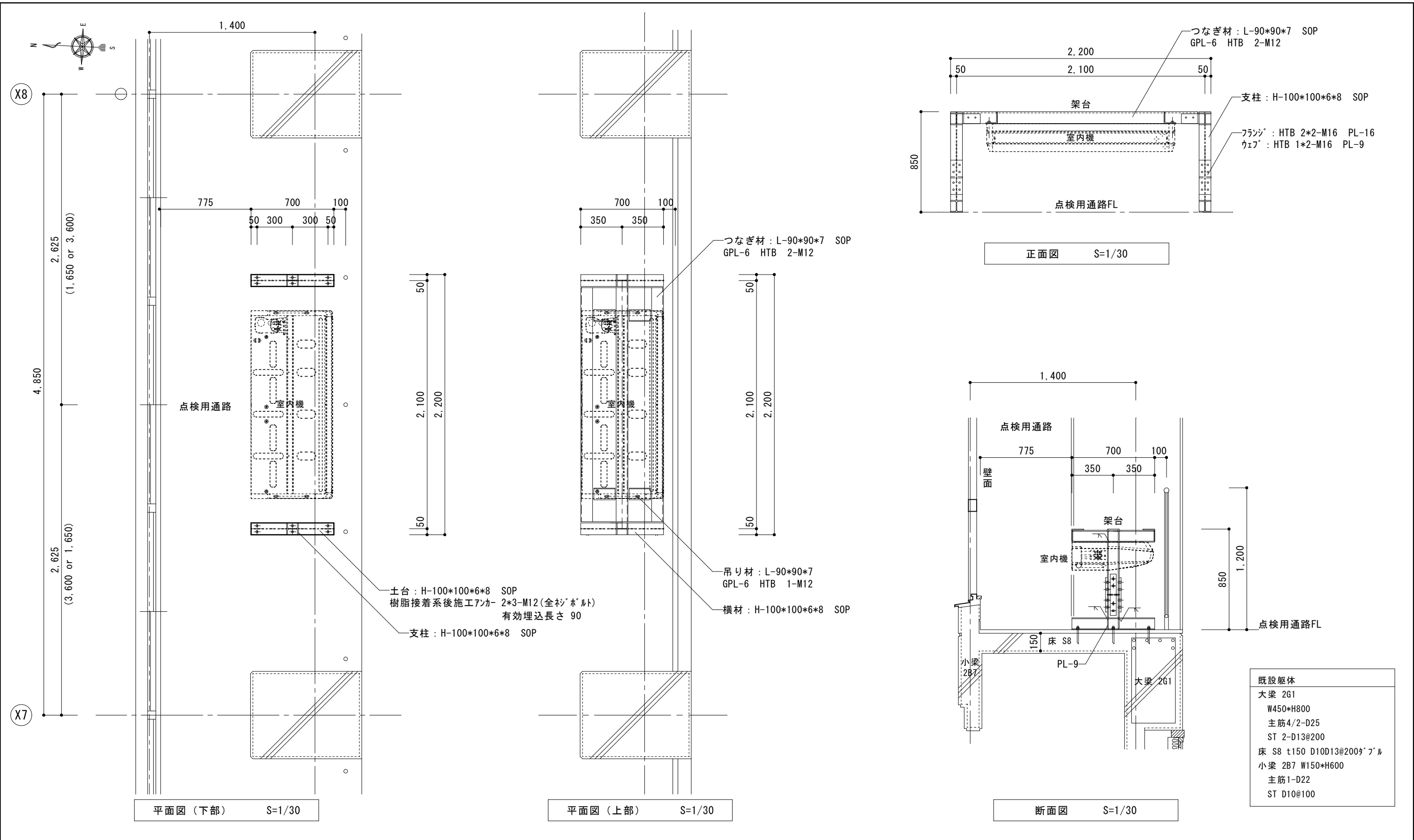
室内機用架台設置（本工事）  
※点検通路上に設置  
取付架台は詳細図（図番18）参照  
室内機本体設置（空調工事）



アリーナ展開図（南面） S=1：100

室内機用架台 単独架台10台 W2200×D700×H850  
(点検用通路の手摺内側に設置)

アリーナ展開図（北面） S=1：100

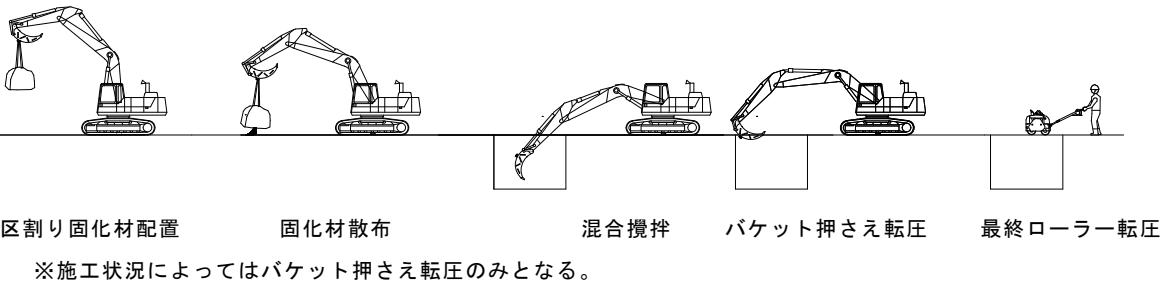


鋼材	SS400		※架台台数 10台
HTB	S10T		※室内機本体設置は別途空調工事
樹脂接着系後施工アンカー	認証製品とする 穴明け前に既設躯体の鉄筋探査を行い鉄筋を切断しないこと		※室内機取付位置については、空調工事業者との打ち合わせによる
アンカー	鍍金製全ネジボルト SS400		
塗装	鉄部 SOP		
設計監理	大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL	設計年度 令和 7 年	工事名称 中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（建築）工事
			図名 （小野小）架台詳細図
			図番 1 8 / 2 2

表層改良工法特記仕様書

1 工事概要

本工法は現地盤土とセメント系固化材とをバックホウで混合し、所要の強度を有する改良体を造成する工法である。



2 一般事項

本工事は、本特記仕様書によるほか、「2018年版 建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」（（財）日本建築センター）による。

改良厚さ、土量、位置および固化材の配合等は、土質や地盤状況により変更することがある。

本工事に先立ち、施工計画書を提出し監督員の承認を得るものとする。施工計画書には次の事項を明記する。

- (1) 工事内容（改良厚さ、土量、位置、設計基準強度等）
- (2) 工程表
- (3) 施工方法（仕様固化材、配合量等）
- (4) 施工機械
- (5) 施工管理方法
- (6) 品質管理方法
- (7) 安全管理方法
- (8) 請負業者の本工事責任者名
- (9) 本工事施工業者名および施工責任者名

3 特記事項

- (1) 改良厚さ、位置等は設計図書による。
- (2) 改良体の設計基準強度：Fc=300kN/m2
- (3) 必ず事前に配合試験を行い配合量の妥当性を確認する。

4. 配合管理

- (1) 地盤改良に使用する固化材は、六価クロム溶出抑制タイプのセメント系固化材とする。
- (2)  $F_c = (1 - m \cdot V) \cdot q_{uf}$        $F_c$  : 設計基準強度 (kN/m<sup>2</sup>)  
 $q_{uf} = F_c / (1 - m \cdot V)$        $m$  : 相関係数=1.3  
 $q_{ul} = q_{uf} / d_1$        $V$  : 変動係数=0.45  
                                  $d_1$  : 現場/室内強さ比(表-1)

表1 (現場/室内) 強さ比の一例

固化材の添加形式	改良対象土	攪拌方法	(現場/室内)強度比
粉体	軟弱土	スタビライザ	0.5～0.8
		バックホウ	0.3～0.7

$q_{ul} = \{300 / (1 - 1.3 \times 0.45)\} / 0.5 = 1450 \text{ kN/m}^2$

推定配合量 80kg/m3（最終的には配合試験により決定する）

5 施工機械

- (1) 施工機械本体は、改良厚さに見合った掘削、混合能力を有すること。

6 施工

- (1) 施工
  - 改良対象地盤にマーキングしできあがった升目に改良材を散布する。
  - 混合した改良土は、状況を見てできるだけ早期に転圧を行う。
  - 改良土は、転圧完了後所定の強度を得るまで養生する。
  - 施工に対して疑義が生じた場合は、直ちに監督員と協議し、その指示を受ける。
  - 施工精度を満足しない場合は、監督員と協議しその指示を受け適切な処置をする。

7 施工管理

- 施工過程における管理方法は次の通りとする。
- (1) 固化材散布量
    - マーキングに基づき1tフレコンを所定面積内に均一に散布する。
  - (2) 改良厚さ
    - 混合中に機械を止めて、改良厚さをスタッフ等により測定する。
  - (3) 混合程度
    - 固化材と改良対象土の色むらがなくなるまで混合する。

8 報告

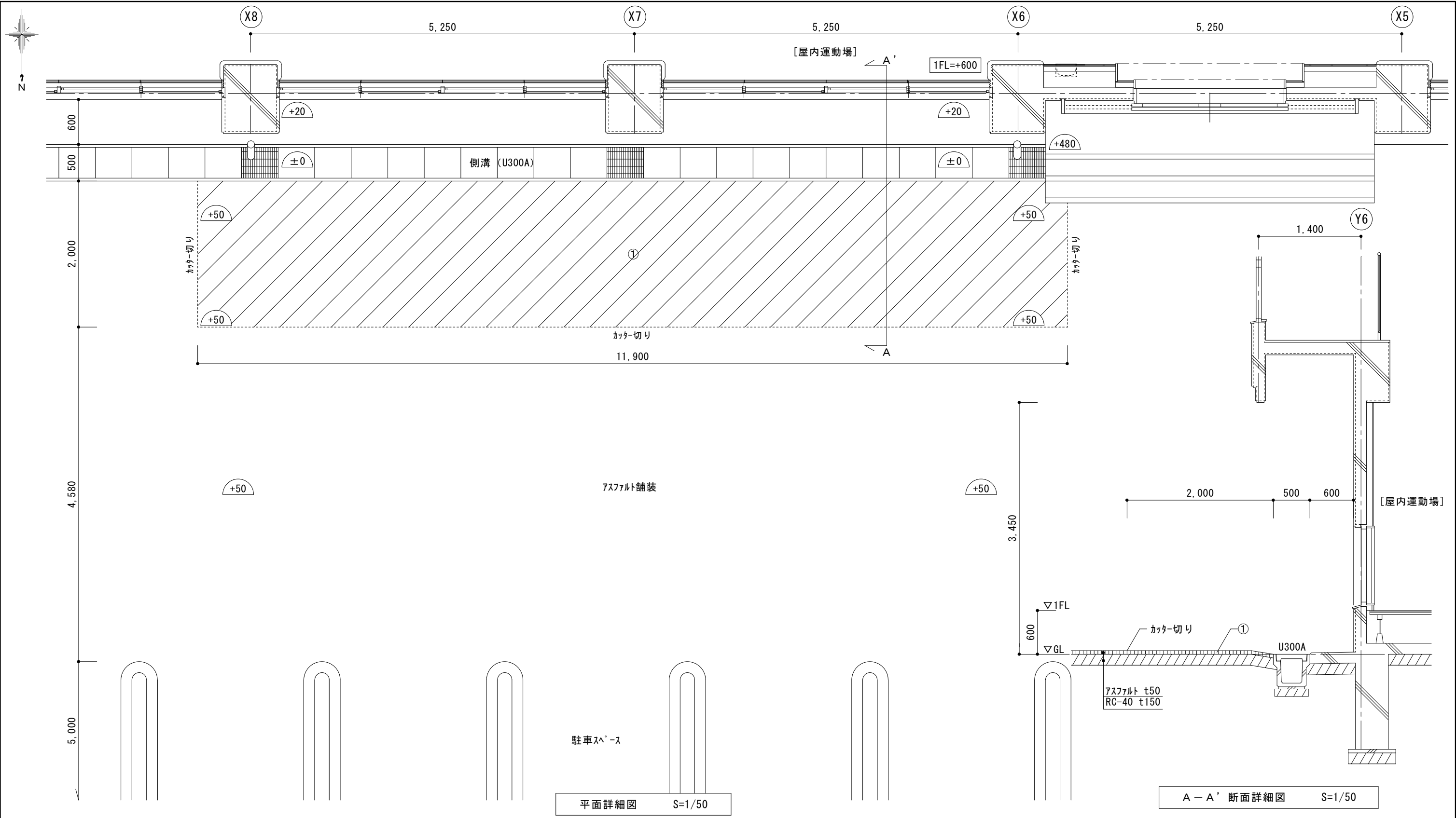
- 工事完了後、次の事項について報告書をまとめて2部を監督員に提出する。
- (1) 施工日報（改良厚さ、位置、土量、配合量、固化材使用量等）
  - (2) 固化材散布量、改良厚さの状況写真
  - (3) 管理試験結果


9 管理試験

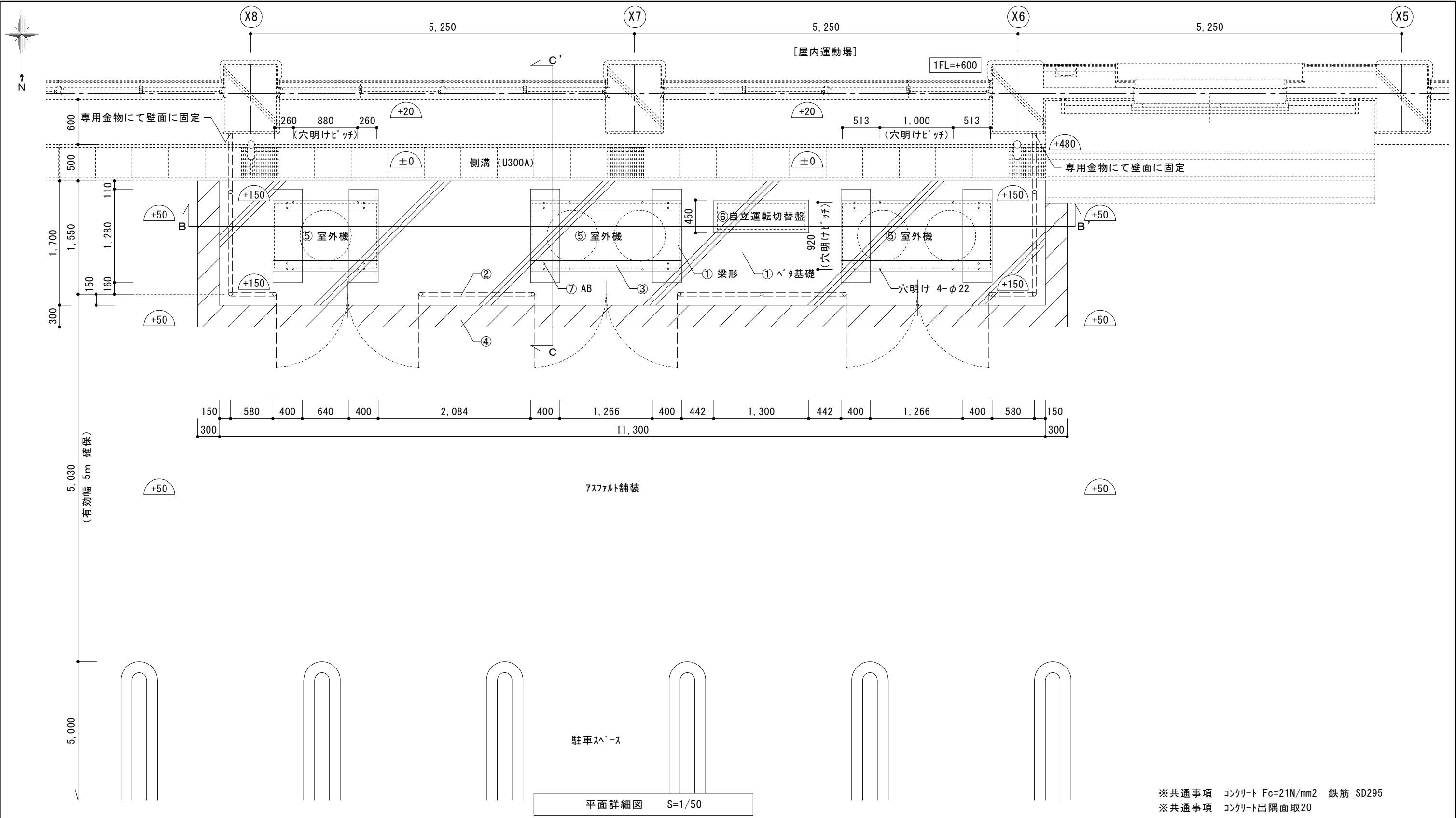
- (1) 施工日報（改良厚さ、位置、土量、配合量、固化材使用量等）
  - 1) 現場採取供試体
    - 3ヶ所から改良土を採取し、寸法φ5cm×10cmの供試体を 3個/箇所作成し、一軸圧縮試験を行う。
  - 2) 材令28日で各箇所の圧縮強度の平均値が設計基準強度を上回ること。
- (2) 固化材散布量、改良厚さの状況写真
  - 配合計画段階で六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計画説明書）を提出する。
  - 試験方法はセメント及びセメント系固化材を使用した改良土壌の六価クロム溶出試験（環境庁第46号（土壌汚染に係る環境基準）による。）
  - 検査攪拌数、検査攪拌層、基準値は下記のものとする。

検体数	1検体
対象層	設計対象層      盛土層(粘性土)
基準値	0.05(mg/リットル)以下




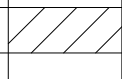



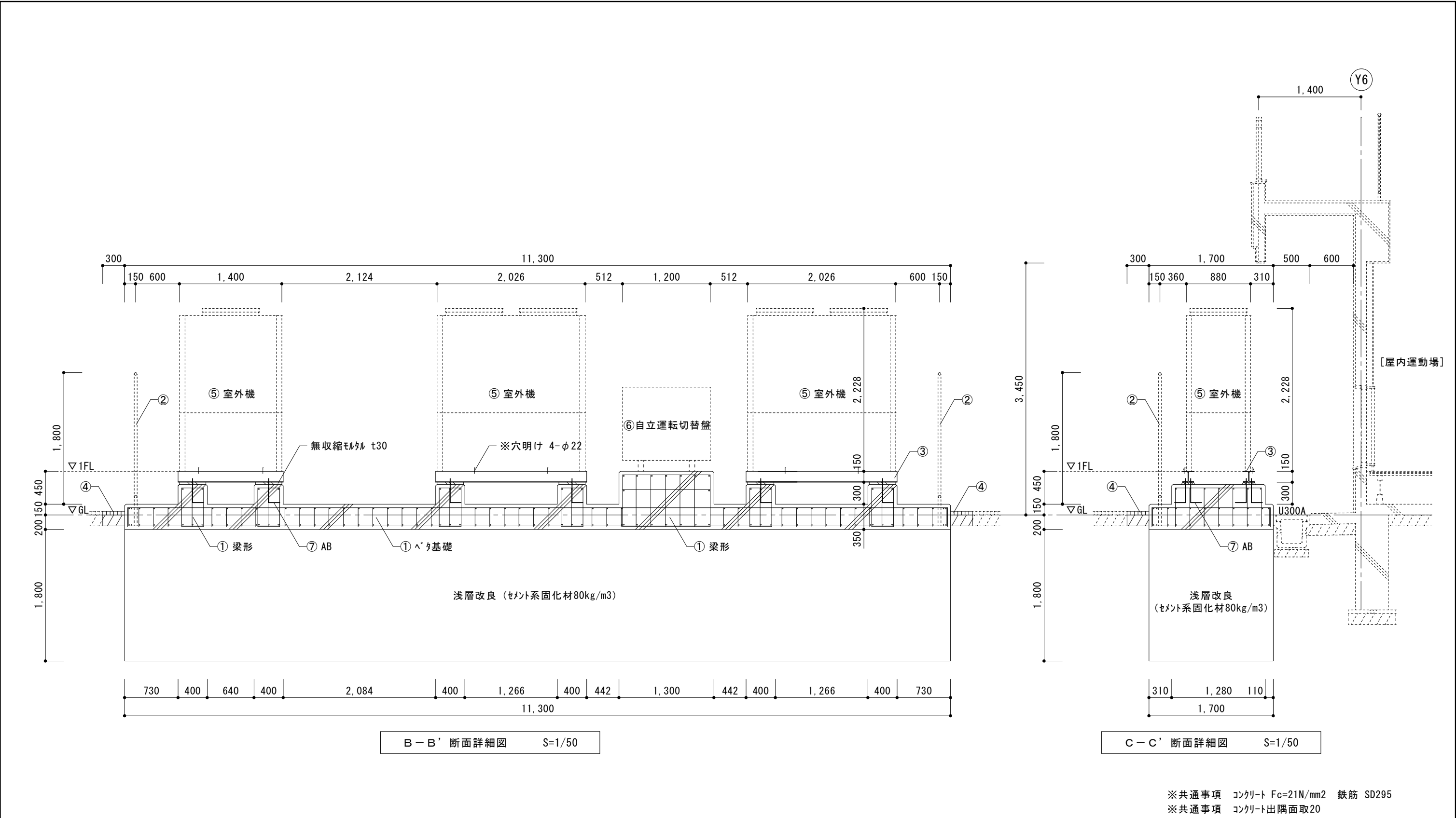
凡 例																			
符号	記号	名称・仕様	処理	数量	単位	符号	記号	名称・仕様	処理	数量	単位	符号	記号	名称・仕様	処理	数量	単位		
①		アスファルト舗装 t50（カッター切り）、RC-40 t150	撤去	23.8	m2														
設計監理				設計年度		工事名称						図名						図番	
大垣市都市計画部建築課				令和 7 年		中川小学校ほか 1 校 屋内運動場空調機設置（建築）工事						（小野小）室外機周り平面詳細図・断面詳細図（現況）						20 / 22	
ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL																			



平面詳細図 S=1/50

※共通事項 コンクリート Fc=21N/mm2 鉄筋 SD295  
※共通事項 コンクリート出隅面取20

凡 例														
符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位
①		コンクリート基礎 べた基礎 t350 鉄筋D10@200クロスバール	19.2	m2	④		周囲アスファルト舗装復旧 t50、RC-40 t150	4.5	m2					
		梁形部 上下端筋 3-D13 ST D10@200	7	ヶ所	⑤		室外機（別途空調工事）	3	台					
②		メッシュフェンス H1800 埋込300（参考品名 朝日スチール工業（株）アルフェンス）	15.4	m	⑥		自立運転切替盤（別途空調工事）	1	台					
		両開きフェンス扉 W2000 スライド 施錠+南京錠	3	ヶ所	⑦		AB-M16 亜鉛鍍金製 有効埋込長さ L=250 DN 樹脂キャップ	24	ヶ所					
③		室外機架台 H-150*150*7*10 溶融亜鉛鍍金 AB穴あけ 室外機固定穴あけ	6	ヶ所	※③、⑦の穴あけ、アンカー位置は、空調工事業者との協議による									
設計監理			設計年度		工事名称			図名			図番			
大垣市都市計画部建築課 ARCHITECTURE DIVISION OKAZAKI CITY HALL			令和7年		中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置（建築）工事			（小野小）室外機周り平面詳細図（改修後）			21 / 22			



凡 例														
符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位	符号	記号	改修内容	数量	単位
①		コンクリート基礎 ｾﾞﾝﾄ基礎 t350 鉄筋D10@200ｸﾛｽﾀﾞﾌﾞﾙ	18.7	m2	④		周囲ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装復旧 t50	4.5	m2					
		梁形部 上下端筋 3-D13 ST D10@200	7	ヶ所	⑤		室外機 (別途空調工事)	3	台					
②		ﾒｯｼｭﾌｧｲﾝｽ H1800 埋込300 (参考品名 朝日ｽﾃｰﾙ工業(株) ﾕﾆﾌｧｲﾝｽ)	15.1	m	⑥		自立運転切替盤 (別途空調工事)	1	台					
		両開きﾌｧｲﾝｽ扉 W2000 ﾏﾞﾗｲﾄﾞ 施錠+南京錠	3	ヶ所	⑦		AB-M16 亜鉛鍍金製 有効埋込長さ L=250 DN 樹脂ｷｬｯﾌﾟ	24	ヶ所					
③		室外機架台 H-150*150*7*10 溶融亜鉛鍍金 AB穴あけ 室外機固定穴あけ	6	ヶ所	※③、⑦の穴あけ、ｱﾝｶｰ位置は、空調工事業者との協議による									
設計監理		大垣市都市計画部建築課		設計年度	工事名称					図名		図番		
		ARCHITECTURE DIVISION OGAKI CITY HALL		令和7年	中川小学校ほか1校 屋内運動場空調機設置 (建築) 工事					(小野小) 室外機周り断面詳細図 (改修後)		22 / 22		